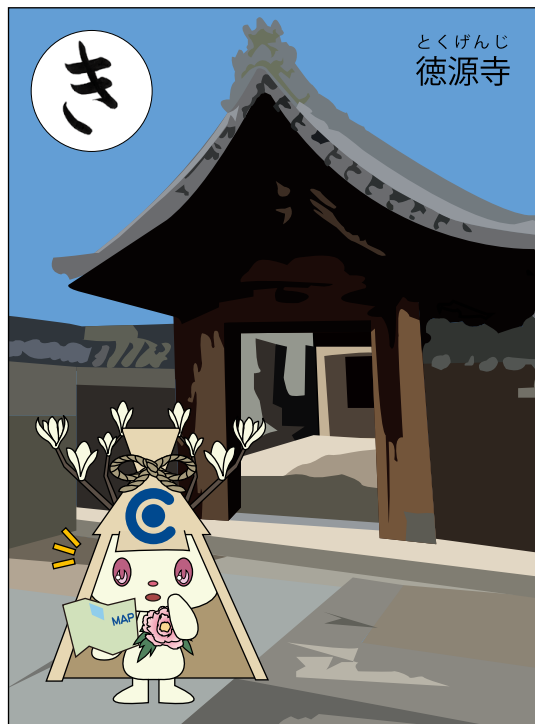




「かあさん見て！」と

道ゆく山車に

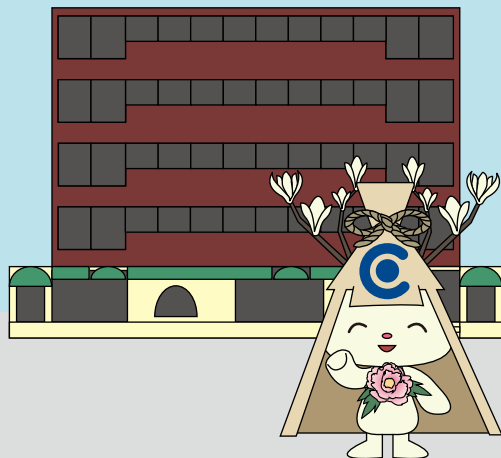
巫女が舞う



きいろ ぎんなんおちば
黄色の銀杏落葉を

しず は ぜんそう
静かに掃いた禅僧が

しゆぎよう もど
修行に戻ってゆく

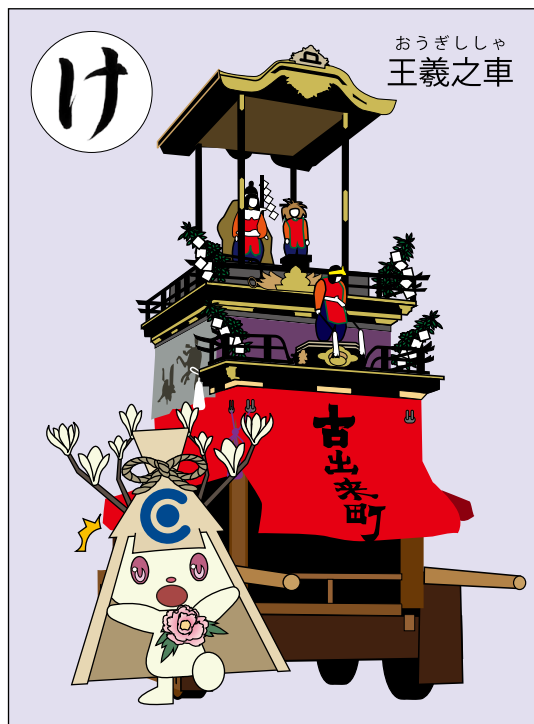


にほんとうじきせんたーしんかん
日本陶磁器センター新館

屈指くっしの規模きぼ

戦後せんごに誇ほこった

モダニズムのビル



けいこ
稽古して

にんぎょうばやしひろう
人形囃子披露する

おお
大きな山車は

おうぎししゃ
王義之車



これがまあ！

からこにんぎょうたいこ たた
唐子人形太鼓を叩く

ま か
真つ赤な鹿子神車